

はっぽう

議会だより

1年の健康と幸せを祈って
白瀑神社

12月
定例会

特集

2026年がスタート
4月の議員選挙はどうか？

- 12月定例会ダイジェスト…………… 4ページ
赤ちゃん誕生祝い金増額へ
- 町政を質す 一般質問…………… 7ページ
4名の議員が町の方針を問う

- 行政視察レポート……………14ページ
ふるさと納税、防災対策などの先進地を視察
- 特集どうするどうなる議員選挙…18ページ
どう選ぶ？立候補するには？選挙を深掘り
- 起こす継ぐ……………20ページ
やっほ～factory

町の産業を担う 若手経営者たち

第15回

起こす 継ぐ

● 峰浜梨の歴史を継ぐ
合同会社やっほ～farm
代表社員 越前谷 淳 さん
業務執行社員 山田 勝 さん
業務執行社員 山田菜々子 さん

◀地域おこし協力隊から起業まで▶
私たちは、元地域おこし協力隊の同期3人で令和7年2月に「合同会社やっほ～farm」を設立しました。年齢も価値観も近いことから、令和4年の着任後すぐに意気投合し、協力隊の活動の一環として、3人で小さな畑を借りて野菜作りを始めました。その野菜を県内のイベントで販売しながら、八峰町のPRを行いました。

同じ目標に向かい活動する日々は充実していたため、任期後も一緒に仕事をしたいという思いから、3人での起業を決意しました。
起業後は、協力隊時代から続けているカモミールの栽培、カモミールティーの製造・販売に加え、昨年4月に笠原果樹園を事業承継し、峰浜梨の栽培と販売に取り組んでいます。

◀東八森駅前に店舗オープン！▶
そして令和7年12月に、東八森の旧ビーチマートを改装した店舗「やっほ～factory」をオープンしました。
この店舗は、加工場・事務所・店舗の機能を有しており、カモミールティーや、傷みがあり販売できない梨を使って開発したジュース、ジャム等を販売しています。カモミールティーや梨ジュース、コーヒーが飲めるカフェスペースも併設していて、近所の方々を始め、町外からのお客様にも来店していただいています。今後は、町内の他の事業者さんの商品や、雑貨なども取り扱っていく予定です。農作業が優先のため、お店の営業日と営業時間は不足となります。

ますが、多くの方々に愛されるお店にしていきたいです。

今年は、地域の子供達との関わりを大切に、学びや成長、思い出づくりの場となればという想いから、農業体験にも積極的に力を入れました。

◀取材を終えて▶
将来的には、「農福連携にも取り組み、お年寄りや障害のある方々との関わりも大切にしていきたい。また八峰町での歴史の浅いカモミール栽培と明治時代から続く峰浜梨を、この先も絶やすことのないよう、私たちの事業を通して広めていくことを目標にしています」と語ってくれました。

(取材：山本 優人)
◀峰浜梨とカモミールを使った商品



▶代表の3名は元地域おこし協力隊

「やっほ～factory」店舗：東八森駅前
詳しい活動内容はInstagramで
チェック→



編集後記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

12月議会では一般質問で前代未聞の4人全員がクマについて取り上げました。連日、全国でクマによる被害が発生し、今年の世相を表す漢字は「熊」となりました。生活圏に入ったクマの駆除、里山対策や林野の荒廃をなくしゾーニングで安心して暮らすにはどうするか課題となりました。「クマさんくまさんこんにちは」のお遊戯や童謡「森のくまさん」を幼少期にのどかに歌って遊んでいたのがウソのようです。クマと人が共存して暮らせるよう、何をなすべきかみんなで話し合います。

(記 見上 政子)

- 議会広報編集委員会
- 委員長 山本 優人
- 副委員長 奈良 聡子
- 委員 笠原 吉範
- 委員 伊藤 一子
- 委員 見上 政子